



# 「向日市民平和と人権のつどい」が開催されました

- 日時 平成30年8月18日（土）午後1時～3時45分
- 場所 イオンモール京都桂川3階 イオンホール
- 概要 向日市は、昭和59年11月3日（長岡京遷都1200年にあたる年）に世界の恒久平和を願って「世界平和都市宣言」をしました。この宣言の理念に基づいて、戦争の惨禍を若い世代に正しく伝え平和の尊さについて啓発し、すべての市民の人権が尊重され明るく住みよい地域社会を築くため、毎年「向日市民平和と人権のつどい」を開催しています。
- 実施内容

## 1 平和書道展表彰式



次世代を担う子どもたちに平和の尊さや大切さについて考えてもらう機会とするため、市内の小学4年生を対象に、平和の尊さ・大切さを題材とした書道作品（「平和」「元気」「生命」のいずれか1点）を募集し、入賞作品の表彰式と、入賞・入選作品の展示を行いました。

## 2 映画『彼らが本気で編むときは、』バリアフリー上映会

障がいの有無に関わらず、映画を楽しんでいただけるよう、日本語字幕・副音声（オープン方式）付きの上映会を実施しました。

「彼らが本気で編むときは、」は、母親に育児放棄された少女が叔父と叔父の恋人であるトランスジェンダーの女性と共同生活をする様子を描いた作品です。3人を取り巻く環境や家族、友人との関係が描かれており、当事者の方や支援者の方が抱える悩みや葛藤について考える機会となりました。

## 3 平和・人権パネル展（同時開催）

同会場で、次の展示を同時開催しました。

- ①戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝える平和パネル
- ②人権について理解を深める人権啓発パネル

